



令和6年11月1日（金）21日（木）

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告（利用者の声や気づき）は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています。



【食事・嗜好品】

- 「おやつがセレクトなのが楽しみ」と話している入居者の方がいらっしゃいました。
- 3階の利用者さんが、「この食事はおいしいよ」とおっしゃって、食事を楽しみにしていらっしゃいました。

【施設・環境】

- 「窓から見える木々や山の景色がきれいで落ち着く」と利用者さん2名の方がおっしゃっていました。
- 2階の窓から、手に届きそうな所にゆずが100個以上実っていました。職員さんが「12月になったらゆず湯にいれます。」と話してくれました。「ゆず湯なら、温まるし楽しみだ。」と言っていました。
- 飾ってある額の絵が、満月とススキ、富士山など、いろいろ変わっていました。富士山の額の前に座っていた利用者の方と富士山に登った時のことや、富士山の雪のことなど、たくさん話しました。

【職員のケア】

- 「職員の方も挨拶してくれるのよ、食事もとてもおいしい」と利用者の方がお話ししてくれました。

【アクティビティ】

- 書道クラフトクラブでクリスマスリースを作り、完成した作品がフロアに飾ってありました。これは針金ハンガーを三角形にして、緑色のモールを巻き付け、飾りをつけたものでした。入所者の方が「職員さんが教えてくれたので、きれいに出来上がった、とても楽しかった。」と話していました。

【その他】

- ご自分の名前の由来を話してくださる方がいらして、詳しく教えてくださいました。また、珍しい苗字の入居者の方がいらして、その方とも名前のお話をしました。

